

テNDER・マーシー (1982)

TENDER MERCIES

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

時間 87分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

第56回アカデミー主演男優・脚本賞をはじめ、ゴールデングローブ賞、NY批評家協会賞、LA批評家協会賞の主演男優賞を受賞したヒューマン・ドラマ。オーストラリアの監督だったB・ベレスフォードのアメリカ進出第1作となった。

テキサスのモーター。マック・スレッジは、若く美しい未亡人ローザに雑用係として雇われる。かつては有名なカントリー・シンガーだったが、結婚生活に失敗、酒浸りの日々を送るマックだったが、ローザと息子サニーとの触れ合いで何かを取り戻そうとしていた。元の妻で歌手のディクシーに娘と会わせてもらえず、やりきれない気持ちになるマックだったが、若手のカントリー・バンドに曲を提供した事がきっかけとなり、レコード・カムバックの話が持ち上がる。すべてがうまく行きかけたかに見えたが……。何と言っても、数々の賞に輝くR・デュバルがすばらしく、男の悲哀を見事に演じている。自ら5曲を歌い、うち2曲は作詞作曲もしている。製作協力も担当して、本作品への入れ込みの程がうかがわれる。T・ハーパーら脇役も、とてもいい味を出している。

【クレジット】

監督	ブルース・ベレスフォード	Bruce Beresford
製作	フィリップ・S・ホベル	
脚本	ホートン・フート	Horton Foote
撮影	ラッセル・ボイド	Russell Boyd
作詞作曲	オースティン・ロバーツ	Austin Roberts
	ボビー・ハート	Bobbie Heart
音楽	ジョージ・ドレイファス	
出演	ロバート・デュヴァル	Robert Duvall
	テス・ハーパー	Tess Harper
	アラン・ハーバード	
	エレン・バーキン	Ellen Barkin
	ウィルフォード・ブリムリー	Wilford Brimley
	レニー・フォン・ドーレン	Lenny Von Dohlen